

編集 板橋区スポーツ推進委員協議会
http://www.itabashi-sports.com
発行 板橋区区民文化部スポーツ振興課
TEL 3579-2652

板橋区スポーツ推進委員協議会

会長&副会長退任あいさつ

本年3月31日をもって、今期のスポーツ推進委員の2年間の任期が満了します。9名の委員が退任されますが、退任委員を代表して、杉本会長と石川副会長からコメントをいただきました。

杉本賢一会長 16年を振り返って

16年前、体育指導委員の委嘱を受け、活動がスタートしました。

入って2期目には、体育指導委員からスポーツ推進委員へと名称が変わり、実際行っている活動と整合のとれた名称に変わりました。この名称変更を受け、当初は3つの委員会（ドッジボール・ふるさといたばし体操・ウォークラリー）で構成人数や性別が偏っていた事業部に、スポーツ研究会（現在のスポプラ部の前身）とハイキング研究会（現在のウォーキング委員会の前身）を立ち上げ、また、所属先についても、本人の希望をとるアンケートを実施。各部長・委員長によるドラフト会議も始め、委員ひとりひとりがより力を発揮できる体制を作ってきました。



3年間のコロナ禍により、事業の形態も大きく変わり、ウォークラリーは区民体育大会の一種目として、ドッジボールは協会を立ち上げ、交流会としてリニューアールし継続できたことは、諸先輩の方々に、また区民の皆さまに面目が保てたかな？と思っています。次期以降のスポーツ推進委員の皆さまには、益々の活躍を期待しています。

石川けいず副会長 あつという間の18年でした

新型コロナウイルス感染症により、当たり前のようにできなかった事業がピタリと止まり、7期目が終わる解散会は延期、その後の委嘱式から全ての行事が中止となった3年間でした。延期となった解散会は、マスク着用飲食なしで、11月にどうにか開催しましたが、記念品贈呈だけの静かなものでした。

総務部長として意気込んで臨んだ第4ブロック研修会も1年延期、色々な研修、定例会もリモートで、我慢の冬に。OB懇親会はボウリングのみで、お弁当配付だけの新年会と続き、その年の解散会は任意で飲食するというフードコートのような開催でしたが、無事退任委員を送り出すことができました。



スポーツ推進委員協議会の60周年祝賀会は、通常どおりの開催をと強く希望する会長の意向を見据え、試行錯誤で総務部にはご苦労をかけたりますが、1年遅らせ盛大に開催することができて本当に良かったと思います。皆さんに感謝です。

変化の大きな時にあっても、常に臨機応変に動くスポーツ推進委員の皆さんと楽しく活動ができた事が、宝の思い出です。